



有馬

第528号

令和3年10月25日
中央区立有馬小学校
TEL 3666-5702
FAX 3668-2364

「三 智」

校長 清水晶子

校庭の木々をみていると、秋の深まりを感じます。「灯火親しむ秋」、スマートフォンやタブレット端末から少し離れ、書物を読む楽しさを感じてほしいものです。

さて、コロナ感染症による感染者数が激減し、学校の新しい生活様式を踏まえた教育活動が始まりました。今まで通り、マスクは着用すること、3密を避けること、給食時は向い合せにはしないことは変わりませんが、今までできなかったことが徐々にですが緩和されています。校舎内にもマスクを通してですが、かすかな歌声がようやく聞こえるようになりました。


11月9日には、2年ぶりに1泊での6年生の移動教室に行ってきます。少しずつですが、子供たちの楽しみにしていることが再開できることをうれしく感じています。

「人の世には三智がある。学んで得る智、人と交わって得る智、自らの体験によって得る智がそれである。」島崎藤村の一文です。2年ぶりの実施となった今年度の文部科学省のアンケートの結果では、「将来の夢や目標をもっている子どもの割合が減った」という報告がなされています。長期化するコロナ禍の影響で、学校行事等の中止や延期が繰り返されて、身近な目標に向けて頑張る機会が減ったためと分析されています。藤村の言葉を借りれば「人と交わって得る智」「自らの体験によって得る智」がこのコロナ禍において、学校教育の場で不足していました。学校の様々な活動には協調性や人間関係の調整能力など、「人と関わる力」や自分に任されたこと、目標を成し遂げたことで自己肯定感、自己実現等「自分に関する力」を高める場面がたくさんあります。それは、交流や体験から得られる力「人と交わって得る智」「自らの体験によって得る智」です。

子どもが主体的に活動する取り組みを「新しい生活様式」のもとで、状況を注視しながら、できる限り、できる方向で考えていく必要があります。本校においては、11月25日（木）には、3年間の研究の成果を示す「研究発表会」、30日（火）、12月1日（水）には、3学年ずつ実施の「ARIMA RUN」を浜町運動場で、保護者の参観のもとで開催いたします。

自ら学ぼうとする姿勢をもち、様々な人と関わることで人として生きる「智」が磨かれ、そして自らの体験を通して得た「智」により、本物の「智」が磨かれる。「三智」の意味をしっかりとみしめて「三智」を磨き続けたいと思っています。

11月の行事予定

| | | |
|----|---|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 月 | 安全指導、安全点検、委員会活動 |
| 2 | 火 | 都学力調査（6） |
| 3 | 水 | 文化の日  |
| 5 | 金 | 校外学習（1） |
| 8 | 月 | 避難訓練、クラブ活動 |
| 9 | 火 | リプリント（1） |
| | | 本栖移動教室①（6） |
| 10 | 水 | 本栖移動教室②（6） |
| | | 校外学習（2） |
| 11 | 木 | 音楽鑑賞教室（6） |
| 12 | 金 | 就学時健康診断 |
| 16 | 火 | リプリント（2）巡回心理士訪問日 |
| 17 | 水 | 児童集会 |
| 18 | 木 | 都学力調査（5） |
| 20 | 金 | 土曜授業公開日 |
| 22 | 月 | クラブ活動 |
| 23 | 火 | 勤労感謝の日 |
| 25 | 木 | 研究発表会 |
| 29 | 月 | 都学力調査（4） |
| 30 | 火 | 学校相談日 ARIMA RUN (2, 3, 5) |



※（ ）の数字は学年

11月の生活目標

「みんなで使うものを大切にしよう」

- そうじ用具を大切に扱おう。
- トイレや流し場をきれいに使おう。
- 図書室の本などを大切に扱おう。

学校の中で、みんなで使う物や、みんなで使う場所を大切に思う気持ちをもってほしいです。物にも場所にも思いやりをもって、みんなが気持ちよく学校生活を送れるよう声をかけていきます。

11月の保健目標

「よい姿勢ですごそう」

だんだんと寒くなり、標準服のポケットに手を入れて登下校する姿が見え始めました。背中が丸くなり姿勢も悪い状態が続き視野が狭くなります。もしも転んでしまった時も手が出ず顔をけがしてしまうおそれがあります。ポケットから手を出し、堂々と胸を張り歩き、大きな声で挨拶ができると気持ちが良いですね。